

(様式1)

## 平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 046	提案機関名 農業技術センター畜産技術所普及指導課
<b>要望問題名</b> 県内産銘柄鶏の飼養管理方式の確立について	
<b>要望問題の内容【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】</b> 本県では、銘柄鶏の開発に取り組んでいるところである。 そこで、銘柄鶏を県内に普及するにあたって、特に平飼いにおいて、品種特性を踏まえた飼料給与や飼育密度、温度管理など飼養管理方式を検討し、銘柄鶏の飼養管理マニュアルを作成するための基本的な知見を得るための試験を実施願いたい。 また、一般的なブロイラーとの肉質の特性(物理性、アミノ酸組成、脂肪酸組成など)を比較するとともに、併せて官能評価を実施し、当該銘柄鶏の特徴を明らかにしていただきたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ① 農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術所 <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 地域銘柄鶏の作出を目指した鶏卵・鶏肉の高付加価値化技術の開発(平成24～26年度)		
対応の内容等	地域銘柄鶏の試験は「本県の環境に合致した飼養管理方法」という要望を受け、採卵鶏用ケージを用いて実施しています。 現在、県内における平飼いでの飼養農家は少数ですが、今後平飼いでの飼養が増加し、飼養管理の試験が必要になってきた段階で実施を検討したいと思います。 また、銘柄鶏の品種特性を踏まえた飼料給与や飼育密度については、現在実施している上記課題の中で実施していきたいと思います。肉質の特性や官能評価についても今後取り組み、銘柄鶏の特徴を明確にしていきたいと思います。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ① 1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			